

令和5年度 国の施策・予算に関する提案・要望 政府予算案(教育関連)

令和5年1月31日

大阪府

※令和4年12月23日現在で国の各省庁からの情報により作成したものです。

≪予算等の措置状況欄≫ 金額上段:R5年度予算額 金額下段:R4年度予算額 [全]全国枠予算 [国]国費ベース [事]事業費ベース

≪摘要欄≫ ○:ほぼ要望どおり措置等の見込み △:一部措置等される見込み ×:措置等されない見込み

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要
<p>確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成</p> <p>(1)教職員の定数改善</p> <p>◇35人学級の中学高校への拡充、教職員定数の一層の拡充及び加配定数の維持</p> <p>◇高校にかかる新たな定数改善計画を策定、必要かつ適切な財政措置</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○義務教育費国庫負担金 [全]1兆5,216億円の内数 ・小学校における35人学級の計画的な整備と高学年の教科担任制の推進等(前年度比増+104億円) ([全]1兆5,015億円の内数)</p> <p>小学校における35人学級の推進 +3,283人 教育課題への対応のための基礎定数化関連 +425人 小学校高学年における教科担任制の推進 +950人 学校における働き方改革や複雑化・困難化する教育課題への対応 +250人(一部再掲)</p> <p>○地方財政措置(普通交付税) ・高等学校における定数措置の充実 通級による指導 +47人(指導方法改善 ▲47人)</p> <p>◆予算項目以外の状況 35人学級の小学校全学年での早期実現や、中学校・高等学校への拡充・必要な措置、高等学校における定数改善計画の策定については実現していない。</p>	△
<p>(2)医療的ケア児支援の充実</p> <p>◇教育支援体制整備事業費補助金の補助率引き上げ等</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○教育支援体制整備事業費補助金(切れ目ない支援体制整備充実事業) 医療的ケア看護職員配置事業 [全]33億円/3,740人 ([全]26億円/3,000人)</p> <p>◆予算項目以外の状況 ・補助率の拡充は実現していない。</p>	×
<p>(3)私学助成を受ける幼稚園教職員にかかる処遇改善</p> <p>◇人材確保に向けた助成制度の拡充</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○私立高等学校等経常費助成費補助 一般補助 [全]126億円の内数 ([全]134億円の内数)</p> <p>◆予算項目以外の状況 ・人材確保の取組みに対する補助の拡充は実現していない。</p>	×
<p>(4)特別支援教育費補助金の充実</p> <p>◇私立高等学校経常費補助金(幼稚園等特別支援教育経費)の拡充</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○私立高等学校等経常費助成費補助 特別補助(幼稚園等特別支援教育経費) [全]71億円 ([全]68億円)</p> <p>◆予算項目以外の状況 ・補助対象となる園の拡大については、実現していない。</p>	△
<p>(5)人権教育の推進</p> <p>◇人権教育に関する施策への財源措置の拡充</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○人権開発事業 [全]0.31億円 ([全]0.33億円)</p>	△

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要
<p>(6)学校給食、食育の充実 ◇ 給食施設整備への財源措置、栄養教諭の配置、給食費無償化助成制度への財政措置</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ○公立学校施設の整備 [全]687億円の内数 ([全]687億円の内数)</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 ・栄養教諭を各校1名配置とする制度の拡充については、実現していない。 ・給食費の無償化等助成制度に対する財政措置については、実現していない。</p>	△
<p>(7)学校保健の充実 ◇ 養護教諭の配置基準の見直し、加配の継続・拡充</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ○義務教育費国庫負担金 ・学校における働き方改革や複雑化・困難化する教育課題への対応 チーム学校や学校DXの推進に向けた運営体制の強化 (主幹教諭、養護教諭、栄養教諭、事務職員) +50人の内数 [全]1兆5,216億円の内数 ([全]1兆5,015億円の内数)</p> <p>○子供の心身の健康を担う養護教諭等の業務支援の充実 ・養護教諭の教員定数の改善(拡充) いじめ問題などの課題のある学校にも対応するための養護教諭の加配定数の改善を図り、「チーム学校」の実現に向けた学校の指導体制を強化 +20人 [全]0.5億円の内数</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 ・養護教諭の配置基準、とりわけ児童生徒数に伴う複数配置の基準見直しについては、実現していない。</p>	△
<p>(8)学校図書館・公立図書館の充実 ◇ 図書資料購入等の財政支援の充実、司書教諭の定数措置、専門人材の配置拡充</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ○読書活動総合推進事業 [全]0.5億円 ([全]0.5億円)</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 ・交付税措置の拡充については、十分な財政措置の実現に至っていない。 ・司書教諭の定数措置及び専門人材の配置拡充は実現していない。</p>	△
<p>(9)視覚障がい者等の読書環境にかかる整備 ◇ 読書活動の整備推進にかかる財政措置、一般書籍と電子書籍の同時出版にかかる体制整備、読書に関するサービスの対象拡大</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ○生涯を通じた障害者の学びの推進 ・図書館における障害者利用の促進 [全]50億円の内数 ([全]43億円の内数)</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 ・読書活動の整備推進にかかる財源措置については、現時点において十分な財源措置の実現に至っていない。 ・一般書籍と電子書籍の同時出版にかかる体制整備、読書に関するサービスの対象範囲の拡大など制度の充実については、実現していない。</p>	△
<p>(10)文化等に関する教育の推進 ◇ 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」にかかる整備活用事業及び公有化事業に対する補助措置の充実、総合的な世界遺産特別法の制定 ◇ 文化財の継承、活用のための各種補助制度及び財源措置の充実</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> 文化財の匠プロジェクト等の推進・充実による文化資源の持続可能な活用の促進 [全]447億円 ([全]444億円) R4年度第2次補正 [全]73億円</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 補助率の引上げ及び対象範囲の拡大など、制度の充実については、実現していない。</p>	△
<p>(11)給特法の抜本的な見直しと処遇改善 ◇ 教員の給与制度の抜本的な見直しを含めた処遇改善の検討と財源措置</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ・教員の給与制度の抜本的な見直しを含めた処遇改善及び財源措置の内容は示されていない。</p>	×

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要
<p>グローバルに活躍する人材の育成 (英語教育の充実)</p> <p>◇ 小学校における専科指導のための加配教員の専門性に関する要件の緩和や免許制度の改善措置</p> <p>◇ 外部検定受験に対する予算措置をはじめ、英語教育の推進にかかる施策に必要な財源措置</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○小・中・高等学校を通じた英語教育強化事業</p> <p style="text-align: right;">[全]3.02億円 ([全]3.52億円)</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況</p> <p>・小学校における専科指導のための加配教員の免許要件の緩和や免許制度の改善については、実現していない。</p>	△
<p>家庭の経済状況や地理的条件への対応</p> <p>(1) 就学援助制度の充実</p> <p>◇ 就学援助制度の拡充及び制度の対象拡大</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○要保護児童生徒援助費補助</p> <p style="text-align: right;">[全]6億円 ([全]6億円)</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況</p> <p>・中学校夜間学級として独自の位置づけが可能となる関連法令等の整備については、実現していない。</p>	△
<p>(2) 就学支援金制度等の見直し</p> <p>◇ 対象範囲の拡大、制度改正による事務負担の軽減等</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○私立高等学校授業料の実質無償化等(高等学校等就学支援金)</p> <p style="text-align: right;">[全]4,104億円 ([全]4,114億円)</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況</p> <p>・修業年限を超過した者に対する支援については、実現していない。</p>	×
<p>(3) 高校生等奨学給付金制度の見直し</p> <p>◇ 指定都市への財源移譲に伴う所要要件の判定基準の見直し</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)</p> <p style="text-align: right;">[全]147.6億円 ([全]151.1億円)</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況</p> <p>・指定都市への税源移譲に伴う所得要件の判定基準の見直しについては、実現していない。</p>	×
<p>(4) 奨学施策の充実</p> <p>◇ 「高等教育の就学支援新制度」の対象の拡充、採用方法の改善等</p> <p>◇ 第一種(無利子)奨学金貸付枠の一層の拡大等の制度の充実</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○無利子奨学金の貸与基準を満たす希望者全員に対する貸与の確実な実施</p> <p>・事業費 無利子奨学金</p> <p style="text-align: right;">[全]2,957億円※ ([全]2,938億円)</p> <p style="text-align: right;">[全]5,949億円 ([全]6,198億円)</p> <p>・貸与人員 無利子奨学金 有利子奨学金</p> <p style="text-align: right;">50.3万人※ 69.3万人</p> <p>※別途、教育未来創造会議第一次提言等に盛り込まれた学部段階の給付型奨学金と授業料減免の中間層への拡大や、ライフイベントに応じた柔軟な返還・納付(出世払い)の仕組みの創設等に向けた奨学金業務システムの改修を実施。</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況</p> <p>・第一種奨学金に適用されている所得連動返還型奨学金制度の第二種奨学金への適用拡大については、実現していない。</p>	△

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要
<p>(5)高等教育の修学支援新制度(高等教育無償化)の推進 ◇ 制度運用の改善等</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ○高等教育の修学支援新制度 ・授業料等減免制度 [全]6,314億円の内数 ([全]6,211億円の内数)</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 ・R5年度の制度運用に係る改善案は示されていない。 ・生徒の申請手続きの簡素化及び国からの負担金の交付時期の早期化については、示されていない。</p>	×
<p>(6)生活困窮家庭を中心とした学習支援施策の充実 ◇ 就学援助率の高い学校への加配教員や支援人材の配置・充実等</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ○義務教育費国庫負担金 ・学校における働き方改革や複雑化・困難化する教育課題への対応(+250人) [全]1兆5,216億円 ([全]1兆5,015億円)</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 ・「貧困等に起因する学力課題の解消」加配5人増を要望したが1人増となり、必要な配置数確保は実現していない。</p>	△
<p>多様なニーズに対応した教育機会の提供 (1)特別支援学校における教育環境の整備 ◇ 特別支援学校狭隘化解消のための「集中取り組み期間」の延長、設置基準適合のための財政支援</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ○公立学校施設の整備 ・特別支援学校の教室不足解消に向けた改築・改修にかかる補助率引上げや、物価変動の反映等による補助単価の増額改定 [全]687億円の内数 ([全]687億円の内数)</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 ・令和4年1月以降、文部科学省へ国庫補助制度の拡充について提案。</p>	△
<p>(2)支援を必要とする幼児児童生徒の教育環境の充実 ◇ 介助職員等の雇用のための財源措置、特別支援学級編成基準の改善、交流および共同学習の指導充実のための財源措置、通級指導教室の基礎定数化</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ○医療的ケア看護職員の配置 [全]33.2億円 ([全]26.1億円) ○学校における医療的ケア実施体制充実事業 [全]0.37億円 ([全]0.36億円) ○発達障害のある児童生徒等に対する支援事業 [全]0.69億円 ([全]0.52億円) ○難聴児の早期支援充実のための連携体制構築事業 [全]0.2億円 ([全]0.2億円) ○切れ目ない支援体制整備、外部専門家の配置 [全]1.8億円 ([全]2.84億円)</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 ・特別支援学級編成基準の改善については、実現していない。</p>	△
<p>◇ 看護師等の専門職種、特別支援教育コーディネーターの定数措置</p>	<p>◆予算項目以外の状況 ・看護師等の専門職種、特別支援教育コーディネーターの定数措置については、実現していない。 ・医療的ケアが必要な児童生徒等の状況は様々であり、それに対応した看護師配置にあたっては、客観的な指標が設定されることが望ましいと考えるが、学校における看護師配置の基準は示されていない。</p>	×
<p>◇ 医ケア通学支援事業へのさらなる財源措置</p>	<p>◆予算項目以外の状況 ・登下校中車両に同乗する看護師については、切れ目ない支援体制整備充実事業により財政措置がされており、R5年度予算(案)では配置数が3,000人から3,740人に拡充されたが、補助率は1/3から引き上げられていない。</p>	△
<p>◇ 通学バスにかかる適切な財源措置</p>	<p>◆予算項目以外の状況 ・通学用スクールバスについては地方交付税により財源措置されているが、運行実態に見合う適切な財源措置は、実現していない。</p>	×
<p>◇ 高等学校で学ぶ障がいのある生徒の教育環境にかかる適切な財源措置、高等学校等における特別支援学級にかかる法的整備及び必要な財源措置</p>	<p>◆予算項目以外の状況 ・高等学校で学ぶ障がいのある生徒のための施設設備の改修や人的配置などの財源措置については、実現していない。 ・高等学校等における特別支援学級設置に必要な学校教育法施行規則などの法的整備や財源措置については、実現していない。</p>	×

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要
<p>(3)日本語指導が必要な帰国・渡日児童生徒支援施策の充実 ◇ 日本語指導加配教員等の増員配置に必要な財源措置</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ○外国人児童生徒等への教育の充実 〔全〕12億円 〔全〕11億円</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 ・日本語指導が必要な児童生徒に対して、加配教員を基礎定数化して配置するための必要な財源措置は行われているものの、日本語指導の必要な児童生徒が増加しており、巡回指導等も含めてきめ細かな支援を行うために、十分とはいえない。</p>	△
<p>新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導体制の整備等 (1)チームとしての学校指導体制支援の推進 ◇ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、部活動指導員等の定数措置等 ◇ SNS等を活用した相談体制の構築にかかる財政措置の維持・拡充 ◇ スクールロイヤーの継続的な活用のために必要な財政措置 ◇ 地域連携担当教職員(仮称)の標準的な職としての法令上の位置づけ ◇ 「補習等のための指導員等派遣事業」の本年度の追加配当と次年度の十分な予算確保 ◇ 中学校夜間学級として独自の位置受けが可能となる関連法令等の整備</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ○部活動の地域連携や地域スポーツ・文化クラブ活動移行に向けた環境の一体的な整備 ・中学校における部活動指導員の配置支援事業 〔全〕14億円 〔全〕13億円</p> <p>○スクールカウンセラーの配置充実 ○スクールソーシャルワーカーの配置充実 ○不登校児童生徒に対する支援の推進 ○SNS等を活用した相談体制の整備推進 〔全〕85億円の内数 〔全〕80億円の内数</p> <p>○教員業務支援員の配置 〔全〕55億円/12,950人 〔全〕45億円/10,650人</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 ・高等学校の部活動指導員補助制度の創設については実現していない。 ・スクールカウンセラー等の定数措置や補助率の引き上げなどについては、実現していない。 ・スクールカウンセラー等活用事業及びスクールソーシャルワーカー活用事業において、特別支援学校が配置目標にあげられていない。 ・スクールロイヤーの継続的な活用のための財源措置が実現していない。 ・「補習等のための指導員等派遣事業」における次年度の十分な予算が確保されていない。 ・中学校夜間学級として独自の位置づけが可能となる関連法令等の整備については、実現していない。 ・地域連携担当教職員(仮称)の標準的な職としての法令上の位置づけについては、実現していない。</p>	△
<p>ICT利活用のための基盤の整備等 (ICT環境の整備) ◇ ICT環境整備や家庭等での学習の際の通信費への財源措置、ICT支援員等への財政措置</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省> ○令和5年度当初予算 ・GIGAスクール運営支援センターの機能強化 〔全〕10億円 〔全〕10億円 〔全〕3億円 〔全〕4億円 ・GIGAスクールにおける学びの充実 〔全〕1億円 〔全〕1億円 〔全〕18億円 〔全〕23億円 ・次世代の学校・教育現場を見据えた先端技術・教育データの利活用推進 〔全〕19億円の内数 〔全〕19億円の内数 〔全〕14億円 〔全〕13億円 〔全〕148億円 〔全〕151億円</p> <p>・学習者用デジタル教科書普及促進事業 ・私立高等学校等経常費助成費補助(教育改革推進特別経費)(ICT教育環境の整備推進) ・私立学校の教育・研究装置等の整備</p> <p>○令和4年度補正予算 ・GIGAスクール運営支援センターの機能強化 〔全〕71億円 〔全〕5億円 〔全〕9億円 〔全〕3億円 ・デジタル教科書・デジタル教材等の更なる活用のための通信環境の調査研究 ・GIGAスクールにおける学びの充実 ・私立大学等教育研究装置・設備の整備</p> <hr/> <p>◆予算項目以外の状況 ・私立学校におけるICT支援員等の配置支援については一定予算措置されたものの、コンピュータ等のICT環境整備や家庭等での学習の際の通信費への財源措置は不十分である。</p>	△

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要
<p>安全・安心で質の高い教育研究環境の整備、児童生徒等の安全の確保</p> <p>(1)児童生徒の生命・安全に関わる事業の拡充</p> <p>◇ アスベスト対策工事にかかる補助要件の緩和等及び技術的観点からの支援</p> <p>◇ 学校施設の老朽化対策への財源措置</p> <p>◇ 空調設備等の施設整備への財源措置及び補助要件の緩和等</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○公立学校施設の整備</p> <p style="text-align: right;">〔全〕687億円の内数 〔全〕687億円の内数</p> <p>◆予算項目以外の状況</p> <p>・アスベスト対策工事にかかる小中学校、特別支援学校に対する補助要件の緩和、高等学校に対する財政支援措置の拡充については、実現していない。</p> <p>・学校施設の大規模改造に係る一部の区分において、補助率が引き上げられた。</p>	△
<p>(2)学校及び通学路等における安全管理体制の充実</p> <p>◇ 学校や通学路における安全確保対策に必要な財源措置、学校安全体制の整備にかかる補助金の確実な予算確保</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業</p> <p style="text-align: right;">〔全〕3.4億円 〔全〕3.4億円</p> <p>◆予算項目以外の状況</p> <p>・特別支援学校への警備員等の配置並びに防犯関連機器及び設備の設置に関する財源措置については、実現していない。</p>	×
<p>(3)私立学校の校舎耐震化</p> <p>◇ 私立学校にかかる耐震改築工事の補助期間の延長及び補助率の引き上げ</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○令和5年度当初予算</p> <p style="text-align: right;">〔全〕40億円 〔全〕45億円</p> <p>・私立学校施設の耐震化等の促進</p> <p>○令和4年度補正予算</p> <p style="text-align: right;">〔全〕60億円</p> <p>・私立学校施設の耐震化・防災機能強化対策、基盤環境整備</p> <p>◆予算項目以外の状況</p> <p>・令和4年度までとなっている耐震改築の補助制度が2年延長されたものの、補助率の引き上げは実現していない。</p>	△
<p>新型コロナウイルス感染症対策にかかる支援</p> <p>(1)学校に対する人的支援等</p> <p>◇ 外部人材や加配教員等の財源措置</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○補習のための指導員等派遣事業</p> <p style="text-align: right;">〔全〕55億円/12,950人 〔全〕45億円/10,650人</p> <p>・教員業務支援員の配置</p> <p style="text-align: right;">〔全〕36億円/11,000人 〔全〕39億円/11,000人</p> <p>・学習指導員等の配置</p> <p>◆予算項目以外の状況</p> <p>・補習のための指導員等派遣事業についてR5年度予算では、都道府県・政令都市負担分に対する臨時交付金による財政措置なし。</p>	△
<p>(2)学校に対する感染予防対策等への支援等</p> <p>◇ 感染予防対策への補助等</p>	<p>◆予算措置の状況 <文部科学省></p> <p>○学校の感染症対策支援</p> <p style="text-align: right;">(R4第2次補正〔全〕242億円)</p> <p>※令和4年度補正予算「学校等の感染症対策支援」において一部措置</p>	△
<p>現場重視の学校運営・地方教育行政の改革</p> <p>◇ 市町村への教職員人事権移譲と給与負担の一致に向けた検討</p>	<p>◆予算項目以外の状況</p> <p>・県費負担教職員の給与等の負担、定数の決定及び学級編成基準の決定等にかかる中核市等への権限移譲については、引き続き国において検討中である。</p>	△